

親を学び伝える学習プログラム

オリジナルプログラム [初級編]

(富山県PTA連合会バージョン)



学童期の子どもをもつ親のプログラム

食べさえすればいいのかな？（食を考える！）	1
気持ちを伝えるってどんなこと？（深めよう！親子の会話！）	2
お父さん、うるさいよお～ （気になる親子の会話を考えよう！今どきの子どもっちゃ…part1 ～コミュニケーション～）	3

思春期の子どもをもつ親のプログラム

地域デビュー（社会に踏み出す！）	5
まだ やっとんが!? （気になる親子の会話を考えよう！今どきの子どもっちゃ…part2 ～コミュニケーション～）	6



イキイキを楽しむ!

依存から自立へ

学童期の子どもをもつ
親のプログラム

食を考える!



エピソード 食べさえすればいいのかな?

小学4年生のさくらは、お母さんの実家へ、家族で遊びに行きました。

さくらのおばあちゃんは、張り切って、ごちそうをたくさん作って待っていました。メインのメニューはさくらの大好物のハンバーグです。

おばあちゃん 「さあ、ご飯にせんまいけ!」

さくら 「は〜い! ああ、おなかすいた!」

全員 「いただきます!」

おばあちゃん 「ほら、さくらの好きなハンバーグ! たくさん作ったがよ、どんどん食べられ〜。」

さくら 「……………」

おばあちゃん 「さくら、どうしたか? 食べんがけ?」

さくら 「だって、おばあちゃん、昨日もハンバーグだったがよ! だから、今日は食べたくないが。なんか、ほかにないがけ?」

おかあさん 「あら、そいえば、昨日もハンバーグやったね。」

おとうさん 「何、言うてる? おばあちゃんが、さくらのためにつくったがやぞ。食べなさい。」

おばあちゃん 「いいよ。さくら、なんやったら、食べる? すぐ、作ってあげっちゃ。」

グループワーク

- ① さくらが「ほかにないがけ?」と言ったとき、お母さん、おばあちゃん、お父さんはどう思ったでしょう。また、あなたなら、さくらに何といいますか?

お母さん

おばあちゃん

お父さん

あなたなら?

- ② 食事を通して子どもに伝えたいことは何ですか? グループで食育について話し合い発表しましょう。

例: 健康な体をつくる・思いやりを育む など

イキイキを楽しむ！

依存から自立へ

学童期の子どもをもつ
親のプログラム

深めよう！親子の会話！

エピソード 気持ちを伝えるってどんなこと？

Part1 たくやくん、親子3人は、食卓にそろい、一緒に朝食をとろうとしています。・・・

たくや 「おはよう」
お母さん 「おはよう、早く朝ごはん食べなさい！遅刻するわよ！」
(鍋を洗いながら背中を向けている)
たくや (無言でご飯を食べている。)
お父さん 「おはよう」
(と登場するが、反対側に体を向けてすわり、新聞をひろげている)
お母さん 「私も一緒に食べるね。・・・ズームインっと」
(テレビをつける)

Part2 さやかさんがリビングルームの後片付けを終えた頃、買い物から母が帰ってきました。

さやか 「お母さん、ここ片付けたよ」
母 「ありがとう、いいがになったわ。」(軽めに)
さやか 「がんばって、後片付けしやすいように工夫してみたんぜ～」
母 「ふ～ん、そうねえ～、うっうん、頑張った、頑張った・・・」(軽めに)

グループワーク

①このふたつの会話のどこに問題があると思いますか？

②あなたが子どもにかけたいあいさつや言葉はありますか？親子のやりとりや会話を考えて、グループごとに発表しましょう。

例：子どもが学校から帰宅したときのやりとり
子どもがテストの結果を見せたときの会話 など

イキイキを楽しむ!

依存から自立へ

学童期の子どもをもつ
親のプログラム

気になる親子の会話を考えよう!

今どきの子どもっちゃ…part1 ～コミュニケーション～

エピソード お父さん、うるさいよお～

りょう君は小学5年生。夏休みに入ったばかりです。

お父さんはりょう君のラジオ体操カードを見て、久しぶりに体操に参加してみようと思いました。子どものころ毎日体操に来て、その日に遊ぶ約束をするのが楽しみだったのを懐かしく思ったのです。翌朝、りょう君とお父さんは一緒に出かけました。体操場所の近所の公園には、子どもたちが集まっています。お父さんは、明るくあいさつの声かけをはじめました。

お父さん 「おはよう！」

子どもA 「おはようございます。」

子どもB 「……………」

面倒くさいのか、照れているのか、返事が返ってきません。体操が終わり、出席のハンコをもらおうとみんなスッと帰って行きます。素っ気なさが気になります。数日間公園に出かけ、声かけがてら、様子を見ましたが、子ども同士のはずんだ会話はありません。

お父さん 「りょうも 元気よくあいさつしろ！顔知ってるだろ？」

りょう 「……………」

お父さん 「しゃべらないのか？友だちだろ？」

りょう 「はぁー？友だちじゃないから。一緒に遊ばんし。別にいいじゃん。
お父さん、いつまで来る気？もう来んで！」

急に雰囲気が悪くなり2人は別々に歩いて帰りました。

りょう 「ただいまぁ。」

お母さん 「おかえり～。なにかあったの？」

りょう 「別に……………」



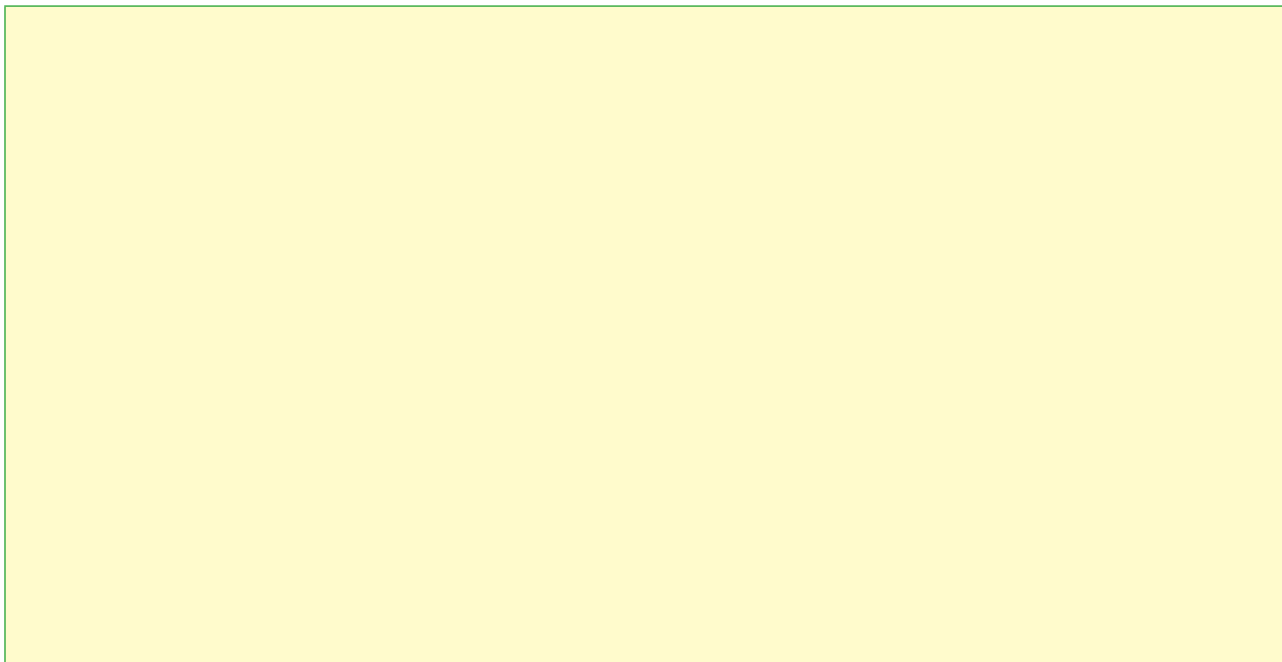
グループワーク

①二人は帰り道、どんな気持ちだったでしょうか。

お父さんの気持ち

りょう君の気持ち

②この後の展開を考えてみましょう。



ハラハラを楽しむ！

自立を見守る

思春期の子どもをもつ
親のプログラム



社会に踏み出す！

エピソード 地域デビュー

中学2年生の武は、父親と母親の3人家族です。両親は仕事が忙しく、近所付き合いもあまりありません。そんな家庭で育った武は、小さい頃には引っ込み思案でしたが、中学生になるとおおぜいの友達ができ、楽しく中学校生活をおくっています。

夏休みが近いある日の夕方、学校からの帰り道、近所に住む浩一との会話です。

浩一 「休み中の予定、何かある〜？」

武 「なあ〜ん、今のところ、何も無いよ」

浩一 「そしたら、ちょうどいいや。8月に、町内会で夏祭りあるが知ってる〜？」

おれ、毎年、準備や夜店の準備しとるがやけど、武も一緒にやらんけ〜？」

武 「でも、おれ、近所の人の名まえとか顔、あんましわからんし……。

それに、お年寄りや子供もたくさん来るがやろ？実は、今まで、近所の人たちと話したことないがやけど、できるけ〜？」

浩一 「そうか……でも、考えてみてよね。」

武はその日の夕食時に、両親に話しました。

武 「浩一くんに、夏祭りの手伝い誘われたがやけど……」

今まで夏祭りに参加していなかったお父さんとお母さんは顔を見合わせました。

グループワーク

①あなたの地域にはどんな行事がありますか？また、参加していますか？

②この後、家族はどんな会話をしたでしょう？グループで話し合い、役割を決めて、ロールプレイングしてみよう。

今まで夏祭りに参加していなかったお父さんとお母さんは顔を見合わせました。……

ハラハラを楽しむ!

自立を見守る

思春期の子どもをもつ
親のプログラム

気になる親子の会話を考えよう!

今どきの子どもっちゃ…part2 ～コミュニケーション～

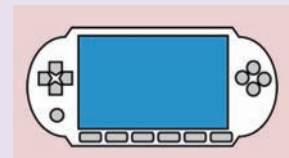
エピソード まだ やっとんが!?

りん君は中学1年生。誕生日プレゼントにPSPを買ってもらいました。
家の人と話し合っ、ゲームをする時間は、一日1時間にしましたが、なかなか約束が守られません。
今日からテスト週間です。

お母さん 「りん、今日からテスト週間でしょう？」
りん君 「うん。」
お母さん 「もう1時間過ぎてるし、テストの時くらい勉強したら？」
りん君 「わかっとっちゃよ」
(といいながら、まだゲームしている)
お母さん 「りん!!」(怒鳴る)
りん君 「コイツ倒したら、勉強すっから、ちょっと待ってよ」
お母さん 「そんなんいうて、キリないねか!」(怒鳴る)
りん君 「うっせえ!!」
お母さん 「……………」

結局、ゲーム機を持って、自分の部屋に行ってしまいました。
ちょうどその時……

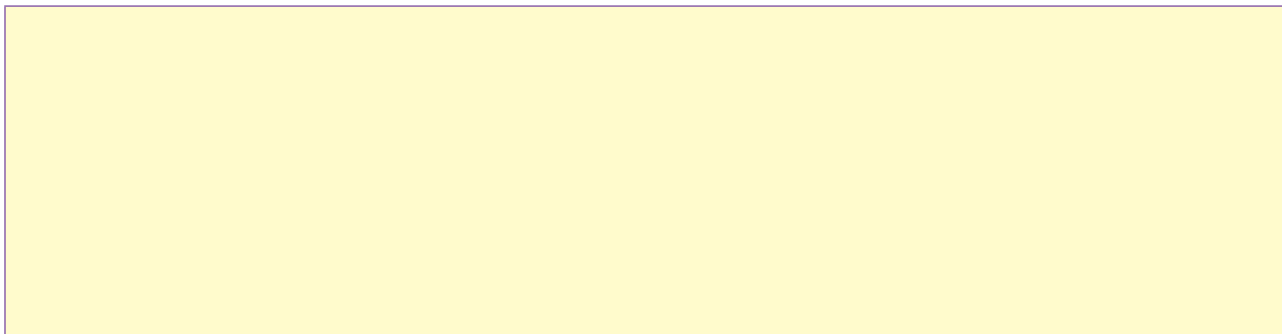
お父さん 「ただいま～!あれ、お母さんどうした？」
お母さん 「お父さん、ちょっと聞いてよ～!……………」
……………」



グループワーク

①みなさんの家庭では、ゲームに限らず、生活習慣に関して子どもとの約束事がありますか。

②りん君のお母さんとお父さんの会話を考えてみましょう。



③この後、りん君は、家族とどんな会話をしたでしょう。

